

# じゅりみち

## …仮設支援情報…

○ごあいさつ○ 暑い日ざしの中、ごくろうさまです！

今回仮設住宅支援連絡会より、「じゅりみち」という情報紙を発送することになりました。  
今後、隔週に発行していく予定です。 今回は“準備号”をお届けしますのでご賞味下さい！

## < 仮設は今。。。 >

### ◇今日は、淡路の仮設を訪ねました◇

現在、淡路内（1市8町）の全仮設数は、1700戸程度で、規模も小さいので、行政・社協のフォローも思ったよりは出来ているという印象でした。

今、活動しているボランティア団体は、地域住民ボランティア以外、ほとんど活動していないという状態で、逆にいうと、それだけ社協が頑張っているとも言えます。仮設の状況は、各市町によって異なります。

・ふれあいセンターが既にできているのは、3町で、1町でまだ今建設中。運営方法等は各町で異なりますが、それに関するトラブルは、ほとんど無いようです。

・自治会は、ほとんどの仮設にはできていません。

（2町でふれあいセンターと同時進行で自治会ができる。）というのは、ほとんどの方が自分の地域から離れる必要がなかったため、既存の自治会・町内会でカバーできているということです。

・環境面については、ひさし・段差・クーラーは、完了。手すりの対応は各市町によって希望者のみ、または高齢者・身障者対象など様々です。ただ、下水は一部を除いてくみ取り式簡易水洗がほとんどで、それすらないところもあり、虫が湧く事もあるようです。

地面は全て砂利で、舗装されたところはありません。

・その他・・淡路における大きな問題は、社協と役場との連携が薄いという事。町によってはうまく連携が取れているところもあるようですが、どこかの課が仮設に関して何をしているのか全く把握していないというところもあります。また、仮設に入っている住民の苦情を聞く窓口がはっきりしていないという地域も。そのため、民生員や社協の職員が住民から受けた苦情をどこに持って行けばよいのか分からず、たらい回しにされるという事も多々あるようです。

・そして今、、、今回の震災が「阪神大震災」という淡路を省略された形になりつつあり、それと同時に人々の意識の中で淡路が省略されつつあるというのが実感として湧いてきます。しかし淡路も阪神と同様に、ペースは違っても復興に向かって取り組んでいます。

仮設を通してもう一度、「阪神・淡路大震災」を考えていきたいと思います。

（隆太 記）

## 資料庫

仮設支援連絡会では、仮設住宅に関する資料も多種あります。（EX.仮設住宅設置全リスト、仮設診療所リスト、ふれあいセンター設置予定リスト等）どうぞご利用下さい。又、情報提供も受け付けています。お問い合わせは、上記仮設支援連絡会まで。

準備号 発行日 1995. 8.18

## 仮設支援連絡会

阪神大震災地元NGO救援連絡会議

TEL: 078-362-5951 / FAX: 078-362-5957

E-mail: ngoteam@mb.osaka.infoweb.or.jp

## EVENT情報♪

### ★「復興盆踊り祭」

地域の若者を中心とした、ふれあいの心ある暖かい地域になる事を願うとともに、復興の懸け橋になればと「復興盆踊り祭」を開催します。この収益の一部は義援金として活用されます。

日時：1995年8月23日（水）

15:30～（盆踊り18:00～20:00）

場所：兵庫区松本通4丁目

内容：盆踊り、ヨーヨー釣り、チャリティー・バザー、  
チャリティー・オークション他

問い合わせ先：1-2ドリーム Tel 030-05-41622（金谷）

### ★会下山仮設お茶会

兵庫区ボランティア主催のお茶会です。

お気軽に来て下さい。

日時：1995年8月25日（金） 1時～

場所：会下山仮設中段あずまや

### ★週末ボラ

週末ボランティアを募集します。

日時：1995年8月26日（土） 地下鉄名谷駅2時集合

場所：「須磨区 椿谷住宅」

「白川台 高尾台公園」仮設住宅

問い合わせ先：078-795-6499（東條）

### ☆仮設住宅支援連絡会全体会のお知らせ☆

仮設住宅支援連絡会が新体制となり、新たなスタートをきりましたが、真夏の高齢者の脱水症状による衰弱が指摘され、孤独死が後をたたないなど、仮設住宅をめぐる状況は、ますます厳しいものとなっています。9月以降、ボランティアが激減する中、連絡会としてどのように取り組んでいったら良いか、率直な意見交換をしていきたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしています。

日時：8月23日（水） 18:00～20:30

場所：毎日新聞神戸ビル3階会議室

（阪神大震災地元NGO救援連絡会議事務局の横の部屋）

内容：1 情報交換

2 9月以降の仮設住宅支援連絡会の動きについて

・連絡会通信「じゅりみち」発行、

「なんでも情報室」設立、

仮設住宅に関する情報収集、

ボランティア確保、資金調達方法など

3 質問書に対する被災者復興支援会議事務局からの回答について

4 その他 ・台風対策について

・仮設住宅の改修工事について